

令和6年度 石岡市立林小学校 グランドデザイン

基本目標 ふるさとに学び 夢にはばたく 輝くひとづくりのまち

学校教育目標 感謝の気持ちを持ち、心身ともに健康で自ら学ぶ児童の育成

研究テーマ 自分でできる 自分がつくる 学びのデザイン
～ICT を効果的に活用した協働的な学びを通して～

組織目標 「感謝の心」で支えあい、未来をひらく学びへの挑戦

- ・特別活動の充実
- ・特別支援教育の充実
- ・共感的な人間関係の構築

協働

探究的に学ぶ児童の姿

探求的な学び
なぜ・どうしての共有
自分の考えの可視化
学びの成果の発信
協働的な学びと
一人一台端末の活用
振り返りを積み重ね、次の課題に生かすサイクルの確立(もっと知りたい)

自律(重点)

夢に向かう児童の姿

特別活動の工夫
全ての人を大切にする合意形成
自己決定し、行動する(試行錯誤と失敗)
他者のよさや支援を引き出す話し合いスキルの獲得
挑戦を称賛する仲間づくり(あいさつ)

自他の尊重

自他を見つめる児童の姿

多様性の尊重とメタ認知力の獲得
自他のよさを発揮できる活動(遊び)の探究
視野を広げ、心身を鍛える活動の充実
児童相互の人格の尊重

学びを支える教師の姿

校内研修の充実
主体性を引き出すコーチングの実践
ICT活用技能の向上
情報発信力向上
同僚性の構築

児童を支える教師の姿

自己決定の場の確保
挑戦・失敗を尊ぶ支援
キャリア教育4つの視点
自己指導力の育成を図る

個に応じた教師の姿

子どもの認知の傾向に着目する教師
個に寄り添う教育相談
安心の場となる教師集団
子供のよさをつなぐ支援

Well-being 向上に向けた環境・基盤づくり

コミュニティ・スクール

- ・地域人財との連携
- ・人とふれあう環境
- ・生き方に触れる環境
- ・地域の well-being の享受

学校外組織との連携

- ・SW、SSW
- ・特別支援アドバイザー
- ・地域人材の有効活用
- ・学校支援応援団

社会体験・校外学習

- ・体験活動を基盤とする共感的人間関係(家庭教育・地域活動)
- ・安心して遊べる環境
- ・ふるさとでの学び
- ・ラーケーション

○働き方改革の推進による効果的な教育活動の展開 ○児童・保護者の立場に立った丁寧な情報発信